

公開シンポジウム

計算科学基盤強化に向けた国産ソフトウェア実用化の課題と期待 －国プロ開発ソフトウェアの実用化・事業化における現実－

計算科学シミュレーションソフトウェアを産業への実装を中心とした視点から俯瞰しながら、計算科学の研究成果を産業競争力強化に寄与する技術として発展させて裾野を広げ、それにより日本の計算科学基盤を強化するという好循環を実現することが大切である。その手段の一つとして、「京」の HPCI 戦略プログラムから生まれたソフトウェア群を始めとする、これまでのスパコン対応国産ソフトウェア等の維持、改良、実用化、事業化の仕組み作りが重要である。

前回、第一回シンポジウムでは、実用化人材およびその育成のための評価指標、ソフト開発者モチベーションの向上、等の視点で議論を展開した。今回は、その仕組みにおいて大きな課題である、開発ソフトウェアの実用化、事業化のあり方について、これまでの代表的国プロソフトウェアの事業化プロセスをご紹介いただき、計算科学ソフトウェア普及展開のためのエコシステムのあり方や、その構築のための仕組み作りについて議論を行う。

開催概要

日時： 2020年2月7日（金）午後1時00分から午後5時40分まで（受付開始午後12時30分）

会場： 日本学術会議講堂（東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5番出口[地図](#)）

定員： 300名

参加費： 無料

参加申込： [申し込みフォーム](#)からお申し込みください。

一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本応用数理学会、一般社団法人日本計算工学会、

共催： 一般社団法人日本シミュレーション学会、一般社団法人可視化情報学会、日本計算力学連合、CAE懇話会、日本計算数理工学会、アジア太平洋計算力学連合、国際計算力学連合

後援： 公益社団法人自動車技術会



アンケートご協力のお願い

シンポジウム開催に先立ち、計算科学ツールの活用に関するアンケート調査を実施します。ご回答いただいた結果は、集計して本シンポジウムでご報告するとともに、議論を深めるための材料として活用させていただきます。

シンポジウム参加予定の方はもちろんのこと、ご参加いただけない方もご協力下さいますようお願い申し上げます。

 [アンケートフォーム](#)からご回答下さい。

（※ご回答締め切り1月31日）

さらに、シンポジウム当日配布予定の国プロ開発シミュレーションソフト活用に関するアンケートの事前調査も並行して行います。シンポジウムでの議論を経て、皆様のご意見がどのように変化するか（もしくは変化しないか）の分析も試みたいと思います。こちらのアンケートにもぜひご協力いただければ幸いです。

 [アンケートフォーム](#)からご回答下さい。

（※事前回答締め切り1月31日；シンポジウム終了後に再びご回答をお願いします。）

プログラム

時間	内容
13:00~13:05	開催の挨拶 越塚誠一（日本学術会議連携会員，東京大学大学院工学系研究科教授）
13:05~13:10	シンポジウム趣旨説明 佐々木直哉（日本学術会議連携会員，㈱日立製作所 技師長）
テーマ1：国産ソフトウェアにおける、実用化、事業化の現状と課題	
13:10~13:40	粒子法ソフトウェアの事業化、普及展開 越塚誠一（日本学術会議連携会員，東京大学大学院工学系研究科教授）
13:40~14:10	電子状態計算ソフトウェアPHASE/0の事業化、普及展開 宇佐見護（㈱アスミス 代表取締役）
14:10~14:40	ソフトマテリアルのための統合シミュレータOCTAの事業化、普及展開 青柳岳司（国立研究開発法人産業技術総合研究所 機能材料コンピュータショナルデザイン研究センター 総括研究主幹）
14:40~15:10	計算科学ツール活用に関する意識調査アンケートの結果報告 佐々木直哉（日本学術会議連携会員，㈱日立製作所 技師長）
基調講演	
15:10~15:50	モノづくりにおける計算科学の役割 吉村忍（日本学術会議第三部会員，東京大学副学長・大学院工学系研究科教授）
15:50~16:00	休憩
テーマ2：総合討論	
16:00~17:30	討論の視点： 第一回および今回のシンポジウムで取り上げられた課題を踏まえて、国プロソフトウェアの戦力化、価値向上、実用化、普及展開のためのエコシステムのあり方について議論する。 パネリスト 越塚誠一（日本学術会議連携会員，東京大学大学院工学系研究科教授） 吉村忍（日本学術会議第三部会員，東京大学副学長・大学院工学系研究科教授） 青柳岳司（産業技術総合研究所 総括研究主幹） 宇佐見護（㈱アスミス） ファシリテーター 金田千穂子（日本学術会議連携会員，㈱富士通研究所 シニアエキスパート）
17:30~17:40	閉会の挨拶 佐々木直哉（日本学術会議連携会員，㈱日立製作所 技師長）

※ プログラムは都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

[問い合わせフォーム](#)からお問い合わせください。